はじめに

AR(拡張現実)とは?

スマートフォンやタブレットのカメラから取り込まれた映像上に、ダウンロードした三 次元モデルを重ねて表示することで、そこに存在しない風景を体験できるようにしたも のです。

《AR 復元倉庫》では、現地の復元建物や遺構表示に三次元モデルを合わせることを目指しました。

三次元モデルの読み込み方法

手順イメージ



1. 指定されたスタート位置へ移動

博物館南側公園の解説板(下図「スタート位置」)へ行きます。



2. STYLY アプリをインストール

①ご自身のスマートフォンで、以下の URL にアクセスします。

https://gallery.styly.cc/scene/b5ebf244-dff2-4822-9858-9869d678a59c

※このリンク先を二次元コードにしたものを博物館1階にてチラシ配布しています。また、現地の 復元倉庫前に掲示した案内でも表示しています。お好きな方法でアクセスしてください。

※接続には通信料が生じます。

※アプリの利用自体は無料です。

②画面下部に出る「STYLY」のボタン(左写真の点線赤〇)をタップ(STYLY ヘアクセスします)。

③STYLY アプリをインストールしていない場合は、インス トールを促す画面が表示されるので、使用しているスマー トフォンの OS に適したアプリ提供サイト(AppStore また は GooglePlay)からインストール。

④インストール完了後アプリが起動します。

★はじめてインストールされた場合、アプリ起動後に機器の カメラ機能と連動することを求められますので、許可してく ださい。

★すでにインストールされている場合はアプリが起動し、右の画面表示が出ますので、「再生する」をタップしてください。 (アプリが起動します。)





3.3D モデルをダウンロード

⑤アプリが起動すると自動でダウンロードが始まります (右画像)。



4. 正しい位置にモデルを表示



⑥「床面を検知してください」のメッセージが出ます。指示 に従ってスマートフォンを動かします。



⑦検知直後に「タップでスタート」の指示が出るので、照準 アイコンを開始位置(左写真の★)にあわせて画面をタップ してください。

★タップは画面のどの部分でも機能します。

★ただし、タップする際、スマートフォンは左右水平にし、傾き は 30 度から 40 度を目安にしてください。

⑧スマートフォンを起こすと、現地の遺構表示タイルに近い位置で三次元モデルが表示されます。



※三次元モデルが現地遺構表示タイルと大きくずれている場合は読み込み位置が正しく設定できていないことが考えられます。

この場合は、いったんシーンを終了させ、再度開始位置での読み込みを行ってみてください(本ガ イド「終了方法」参照)。

終了方法



①画面右下にある「・・・」マーク(左写真赤〇内)をタップ。



②画面右上に出てくる「シーン終了」をタップ。





③確認画面が出るので「はい」をタップ。

★アプリを終了させない限り、左の画面から再表示が可能 です。

AR 空間内の解説看板



倉庫の復元に関する情報 AR 空間内の配置図

三次元モデルが読み込まれると、開 始位置近辺に、

- ・倉庫の復元に関する情報
- ・AR 空間内の配置図

もあわせて表示されます。必要に応 じてご参照ください。

AR 復元倉庫 使い方ガイド(応用編)

360 度画像表示に切り替える



利用中、AR 空間内に浮かぶ球体(左写真赤〇内) をタップすると、、、



三次元モデルを使って作成した雰囲気のある シーンに切り替わります(360度画像の表示)。

★球体の位置は AR 空間内(開始位置近辺)に示してあります。→本ガイド4ページを参照。 また、博物館1階で配布しているチラシにも配置図を掲載しています。

★通常の AR 表示に戻すときは、画面の上部に出ている「×」をタップ。

スクリーンショットを撮る



画面下部に表示されている白い○がシャッターボタ ンです。気に入った場所で撮影してください。

★動画と静止画を切り替えられます(シャッター ボタン上部に出ているアイコン)。

三次元モデル内部の様子をみる



画面に表示されている三次元モデルに向かって歩いていき、そのまま倉庫内部へと突入してください。

倉庫の内部も再現されているので、そのまま内部を見ていただ けます(左写真はその様子)。

★標準的な視線の高さにあわせて三次元モデルを配置しています。

★より精細な内観をご覧になりたい場合は、《VR 復元倉庫》をご利 用ください(ただし、VR ゴーグルまたはパソコンの使用を推奨)。